

平成 29 年度 第 5 回伊豆市教育振興審議会会議録

- 開催日時 平成 30 年 1 月 19 日（金）午後 7 時 15 分～午後 8 時 40 分
- 開催場所 伊豆市役所 別館 2F 大会議室
- 出席委員 菊地篤子会長、勝呂義衛副会長、澤木育子委員、鈴木和仁委員、鈴木浩二委員、鈴木洋一委員、金子歩美委員、石井美香委員、井澤彩香委員、原勝也委員、鈴木千秋委員、菊池之利臨時委員【12 名】
- 欠席委員 小笠原茂委員、藤江康彦臨時委員【2 名】
- 事務局 西井教育長、金刺教育部長、菊地統括監、城所教育総務課長、若月指導主事、鈴木主任

1 開会

ただいまより第 5 回伊豆市教育振興審議会を開会いたします。

2 会長挨拶

昨年末までに現場サイドから、専門的な視野からいろいろな話を聞く機会を多く持った。それを受けてここから先は市民サイドからの意見をどのように聞くのかということになる。今日は日程調整が主となりますので、みなさんのご意見をもとに相談しながら話をすすめていきたいのでお願いします。

3 議事

(1) 意見を聞く会について

①事前告知チラシについて（資料 1）

事務局

告知の内容について前回の会議等でいただいた意見を踏まえて案を作った。多くの機会、多くの市民に、何回も告知をするという重要性や、関心を持ってもらうための資料づくりというようなものを今回お示しします。告知チラシ案は資料 1。各小学校区の日程については事務局案。こども園では、事前説明と意見を聞く会の二段階に分けて周知を図る。裏面は参加出来ない方からの意見を聞くための一つの案。チラシの内容についての意見を伺い、並行して周知の方法については資料 2 の下をご覧ください。今回の開催については事前の周知をしっかりと、興味を持ってもらえるような周知を、分かり易くてシンプルな資料作り。特に子育て世代、こども園等に、10 年後には自分たちの課題となるということを認識してもらうよう十分事前に資料を配布して、改めて意見を聞くという二段階で進めていきたいと思っている。

（これからの予定を資料 2 の 3 開催周知の方法に沿って説明。）

チラシの内容、告知方法について、ご意見ご提案がありましたら、本日の会議で審議いただき決定していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

会長

資料1チラシの「加速度的」は「加速的」で「度」はいらない。「加速的」はあった方がいいのか。普通に「小規模化が進んでいます」ではどうか。

委員

ここは大事な部分なので、もう少し大きくして見やすくし、インパクトがあったほうがいい。その一行と「あなたの声をお聞かせください」という行の二行が一番大事。

会長

「小規模になると、どうなるの？」の部分のメリット、デメリットの内容については、以前に挙げられていたことであるが、ここに掲げられているのは人的配置であったり交流であったり、設備面についてはふれていないが、そういうところも挙げた方がいいのか。小規模になるというのは今ある3つの学校が小規模になるということなので、老朽化のため修繕にお金がかかるというようなことも少し載せた方がいい。

委員

中学校の校長先生が各校の施設面について話をしてくれたが、施設面において各学校で同じような意見があったので、それは載せた方がいいのかなと思う。

会長

雨漏り、人数と規模が合っていない、バリアフリー化できていないということがこの学校からも挙げられていた。

委員

メリットの「人間関係の深まり」という表現を、「人間関係が深まる」とした方が他の表現と合う。

委員

「小規模になると」とあるが、中伊豆中と天城中は既に小規模。中規模が500名、大規模が700名と文科省が規定している。「小規模になると、どうなるの？」ではなく、小規模のメリットとして捉えた方がいいのではないか。ある程度の規模であればこのようになると載せたらどうか。

会長

「小規模になると、どうなるの？」ではなく、どうであるという状況を、メリット、デメリットではなく載せるという案。

委員

この資料が全部配られるのか、資料1だけが配られるのか。

事務局

資料1のみの予定。

委員

資料1以外は来た人に配るのか。

事務局

その通りです。

委員

意見を聞く会があるということがわかればいい。「このままでいいのか中学校」、「市民が作っていく中学校」等の表現でもいいような気がする。あなたの意見で変わりますということが分かるようなチラシ。意見を聞く会があるということが市民に伝わればいい。詳しい資料は参加される方に配布しますと注意書きで載せたらどうか。メリット、デメリットを載せると例えば「きめ細かな指導が可能」とあるが、少し大きくなったら可能でなくなるのかということになる。メリット、デメリットということよりも、意見を聞く会があって皆さんに参加していただきたいということが伝わることの方が大事なのではないか。意見を聞く会の時には現状を説明する時間をある程度やっていたらいいのであれば、意見を聞く会がこのような日程でありますということで、ことばが見つからないが「このままでいいのか中学校」のようにもっと分かり易くしたほうがいい気がする。

委員

保育園のこどもの親として、この会の委員になっているので、これを見てピンとくるが、委員でなく一保護者であったら、このチラシを見てもピンとこない。これが自分のことだと思えない。10年後のこどもの未来。自分のことをいっているのだということ、このような状況でこどもがどんどん減っているということをもっと分かり易くして、(自分のこととして意見を聞かなければ・・・!)、(行かなければ・・・!) というように意見を聞く会にたくさん参加してもらえることが目的だと思うので、そこを分かり易くした方がいい。中学校小規模化と言われても、小さいこどもをもつ親としては、将来中学校へ行くことは分かっているが、小規模化といわれてもよく分からないというのが現実なので、そういわれるよりも危機的状況、市の中学校ピンチみたいなのを分かり易く、自分のことだと分かるようなチラシだといいと思う。

会長

チラシを考えるのは誰か。プロにお願いできないか。たとえば「ピンチ」ということばの方が分かり易い。何がどうピンチなのかではあるが、今日配られた中で一番分かり易いのが人数。出生数の変化だけでも減ってきたということが分かり易い。

委員

今年の成人式が300人、中学校3年生が250人弱、10年後の中学校3年生が130人、どれくらいの具体的な数字を出すのか分からないが、どれだけ危機的な状況かということが分かり易いのは数字。

委員

現在の先生方も一生懸命やってくれているが、先生方の仕事がしっかりしていないと受け止められることもあると思うので、それは一方的に決めつける物ではなくて、一番心配するのは複式学級になってしまったら、正常な教育が受けられない状況となるので、このままでいくとそのような状態になる可能性もあるという思いでやっていると、何故今の伊豆市の教育はピンチなのかと、伊豆の国市や函南町と比べてとそんなにピンチなのかと受け止められてしまうと思う。

委員

子どもたちが雨漏りする中で勉強していると思っている親は少ないと思う。学校が雨漏りするという事に認識がいている親は少ないので、ハード面については書かなくてもいいという意見があったが、そのような校舎で学んでいる緊迫感など、親が見て驚くようなことを載せた方がいいのかなと思う。

会長

中学校を見学してピンときたことは？

委員

天城中学校でびっくりしたのが男女比の差。男子が2人だけで、あとは女子というクラスがあった。

委員

部活動の種類が昔の感覚でいくと、現在はとても少ないので各学校の部活動の種類についても載せた方がいいのではないかな。

委員

専門外の先生が教えている免許外指導という実態があるということ。

委員

トイレが和式。

会長

こども園のトイレは、和式は残されているか。

委員

なかいずこども園は、和式はなく全部洋式。

委員

東こども園は、トイレが2箇所あって和式が一つずつ残っている。

委員

学校のトイレが嫌だから、家まで我慢するという子がいた。

会長

そのような事を全部入れてチラシを作り直してください。

事務局

すべては無理かもしれないが、ある程度の趣旨はわかったのでタイトルも含めて皆さんに当事者意識をもってもらえるようなチラシを考えたい。

会長

チラシの裏面の「以下にご記入のうえ」は「以下にご意見をご記入のうえ」と、告知ごとに周知をしていくので重複することが出てくるので、一つの家庭に何箇所からくる可能性がある。同じ人が何回も書くということが出てくるので、何か書いておいた方がいいのかもしれない。

事務局

2月23日広報と各戸配布するチラシは裏面を印刷し、学校・こども園を通じて配布するチラシは裏面なしで考えている。

委員

小規模のメリットとして、きめ細やかな指導が可能とあるが、できないと思う。文部科学省が定めている人数の先生の数では少なくても出来ない。現実には県や市の負担で先生を配置してもらっているのが、出来ているが、本当の人数では出来ないで、小規模校になるときめ細やかな指導が出来ると簡単に言うてはおかしい。

会長

日程についてはどうか。

委員

こども園の開催日が3月中旬と書いてあるが、卒園式が3月17日なので、中旬はどうなのか。

事務局

2月1日の市内園長会で事前説明と意見を聞く会の日程調整をお願いしたいと考えている。

会長

こども園は昼間の開催か。

事務局

事前説明も意見を聞く会も昼間の開催を考えている。修善寺地区は全ての園で事前説明を行い、意見を聞く会は1カ所。

会長

意見を聞く会は審議会の委員が出るが、事前説明は事務局で対応してくれるのか。

事務局

事前説明は事務局で対応します。

②基本事項の確認と日程について（資料2）

事務局

資料2に沿って説明。

こども園の開催については「3月末」を「3月上旬」に変更。

会長

配布資料については、生徒数の資料か。

事務局

こども園の事前説明では配布しようと思っている。PTAの役員会でも配布を考えている。

会長

事前説明でも配布して、意見を聞く会当日ももう一度配布。資料としては、生徒数の資料。小規模校のメリット・デメリットは、文部科学省の資料をそのまま使って問題があるのではないかという意見もあったので、現状を資料としたらいいのではないか。3校長の話を中心に作成してもらいたい。手元にある資料、現在、5年後、10年後の生徒数、学級数を配布する予定であるが、意見はあるか。

委員

こども園は事前説明があるが、それ以外は聞く会の当日に資料を見て意見を言うのか。

事務局

今の段階ではその予定だが、案なので本日の会議で。

委員

意見を聞く会は1回で終わりなのか。いつまでにやるつもりで話をしているのか。

会長

資料の4にあるように5月。

委員

委員の任期が2年あり、そんなに焦る必要があるのか。早く出来る分にはいいが、当日資料をもらった方が、ここにいる委員と同じように理解を深めるのは、同じくらいの時間がかかると思う。

会長

市民の意見を聞く会は意見を拾い上げる会で、実際に必要なのは答申のために必要な意見をいただくことだと思う。市民の意見をまとめる会ではなくて、私達が意見をまとめるということが答申を出すためには大きいので、市民全員に同じように理解していただいといるのとは少し違うと思う。私達が今までいろいろな話を聞いてわかってきたことを伝えて、それに対する意見をいただくという場面なのではないかと理解していた。

委員

当日、説明を聞いて意見をくださいといっても直ぐには意見を言いにくい。

会長

そこで大事になってくるのが、役員や区長。一般の立場で説明を聞く人の中に役員や区長が入っている。意見を言える突破口として、その方たちの出番がそこになることを願っている。

委員

意見を聞かせてくださいと言った時に、みんなが手を挙げるとは思わない。その時に区長やPTAの役員が突破口になってくれないか。

会長

理由としては、その方たちは資料を事前に見ている。資料を見ている、見ていないでは違うので。

委員

今回、同じ資料で説明会があるのか。

事務局

今回はあくまでも意見を聞く会なので、そのためにチラシで皆さんに当事者意識をもって集まっていただき、現状を説明します。それについての意見を伺う場。委員さんが一通り全ての地区の意見を聞いて、4月、5月の審議会の意見をまとめていただくための会。それを受けて教育委員会で改めて各地区を回って、説明会、意見を聞く

場を設けることも考えている。

会長

説明会は後にあり、今回は審議会の答申を出すための会であり、実際にどのように動くかということは、事務局から市民に対して説明がある。

委員

説明資料が5年後、10年後となっているが、中伊豆小学校は来年の5年生が37名、6年生が38名で、1学年1学級となる可能性がある。

会長

この資料であいだが抜けているのが、2学年のみ。先の話ではないことをもう少し載せたいのであれば、始まりが29年度でなく30年度からということもある。10年後の修善寺中学校3年生が2学級しかない。それを載せるか載せないかで違ってくると思う。年度も平成30年度、35年度、40年度という載せ方もある。平成30年度スタートで5年後、10年後となると、10年後は3学級になっていてインパクトとしては薄くなる。資料の中に中学校生徒数の合計があるが、学年毎の人数を載せてもらいたい。そのようにすれば、3中学校が統合された場合に学年毎の人数を合計して35で割れば、学級数がわかる。クラスの数と人数は見て分かるものではないので、数字で出てくると分かりやすいし、説明もしやすいと思う。

委員

統合したときには、そうなるので学年毎の総数があつたほうが良いと思う。10年後はインパクトがあるので載せた方がいい。最初だけ平成30年度にしたらどうか。

会長

このような資料を見たときに、まず自分のこどもの世代の人数を見る。

委員

自分のこどもはどこに入るのかと、まず見る。

委員

こども園年長児、小学校〇年生といった表記の方がわかりやすい。

委員

現在の年長児は平成23年度生まれなので、ここには載っていない。

委員

小学生には小学生の、こども園生にはこども園生の年代の資料を作ったらどうか。

委員

説明会の時に、小学校には小学校の、こども園にはこども園の資料を持って行けば、その説明を聞く対象の人によって資料を変える。

会長

そのようにやってもらえれば、当事者意識を持つことが可能だと思うのでお願いしたい。

事務局

学校、こども園を通じて配る資料は、そのようなことを踏まえた資料にします。

会長

説明をするのは事務局で、審議会の委員は意見を聞く形でいいか。

事務局

そのように考えている。

③意見を聞く会の次第案について（資料3）

事務局

資料3に沿って説明。

会長

司会進行は、会長または副会長ですか。

事務局

会長、副会長をお願いします。

会長

事務局は説明する側で、私達が司会をする。委員の方は可能な範囲で出席していただければと思う。意見が出にくいようであれば、皆さんに振りますのでお願いします。

委員

誰か突破口を開いていただけると意見が出やすいのではないか。

委員

意見が出ないようであれば、各学校のPTA役員にお願いしておくのはどうか。

委員

2月14日に市P連の会議があるので、意見を聞く会があるということで、できればPTA会長に一言、言っていただけるようお願いをしてみます。

委員

意見がでないようであれば、グループで話し合っ、グループで出た意見を発表してもらおうという方法もある。

会長

様子によって、グループ懇談後、意見を共有するというので、その場で判断する。

委員

意見を紙に書いてもらうということであるが、白紙をわたしてもそのまま持って帰ってしまうのではないかと思うので、「何が一番関心があったか」、「もっと知りたいことはないか」など、何か質問項目があったほうがいいのではないか。

委員

意見を聞く会、生徒数の資料をホームページ、スマホにアップしたらどうか。伊豆市役所ホームページのトップ画面に意見を聞く会というバナーを作成し、そこをクリックし資料を見ることができたら、興味がある人は見てくれるのではないか。

会長

チラシにQRコードを入れることはできないか。

事務局

できると思いますが確認させてください。

委員

フェイスブックを見ていると、「伊豆市いいね」などかなりコメントがあるので、フェイスブックにも載せられるのであれば、見てくれている人があると思う。

事務局

フェイスブックでも告知をしていきたいと思う。

④意見集約について（資料4）

事務局

意見を聞く会を開催する中で、委員に確認していただきながら意見をまとめ、審議していただくための意見集約を事務局で行う。

4 今後の審議会の開催スケジュールについて（資料4）

事務局

2～3月にかけて、2月の区長会を中心にPTAの会合、広報等で意見を聞く会の告知をしていく。これを受け、4月11日に第6回審議会を開催し、意見を聞く会の取りまとめの資料を示し、答申の検討に入っていただく。2回に分けて答申の検討と答申案の検討ということで、4月、5月に審議をいただく。委員の忌憚のないご意見をいただきたくため非公開とする。終了後に会議結果の公表は行うが、非公開を想定している。5月末に答申案ということをお願いするというのが現時点でのスケジュール。意見を聞く会の内容によっては後にずれ込むこともあるが、現時点では6月を目途に答申案をお示しいただきたい。

会長

意見を聞く会と同時進行で意見集約をして、次回の審議会の時には資料として出来上がってきているという流れになります。審議会は4月までありませんが、間に膨大なスケジュールが組まれているので、よろしくをお願いします。

委員

意見を聞く会で委員はどのような席にいるのか。

事務局

どのような形がいちばん意見を聞きやすいのか。

会長

意見を聞く会であって、議事進行ではないので、いろいろな目線で上下がないように車座がいいと思うが、人数によっては別の形になる。対面だけではなくて、側面にも人がいるような形がいいのではないか。

委員

丸くなった方が話をしやすい。

会長

できる限り同じ目線を持ちたい。机はない方がいいが、委員には机は必要。集まる人数によって変わってくるのでその場で対応する。

委員

グループ討議になった時の進行は、委員がお手伝いするのか。

会長

グループになったら可能な限り入っていく。

委員

委員は意見を交換するわけではなく、聞くだけなので。

会長

一緒になって、わからないね等言ってもいいのではないか。誰が最初に口火をきるかということになるが、今日一番早く会場に着いた人、一番朝早く起きた人など公平に決めたらいいのではないか。やってみなければ分からないが、決まったことではなくて私達も悩みながら進んでいるということを口に出してしまってもいいのではないか。どのような形が話し易いのかを一緒に相談しながら形式ばらずに進めていけたらいいのではないかと思うので、ご協力をお願いします。

委員

各地区の特色があるはずなので、それも大事にするのがいい。

会長

2～3回やると慣れてくると思うので、最初の方で進行が上手くいかなかった場合があったら、もう一度別の場所で開催されますので、そこになったらもう少しいろいろな意見が出やすくなっているかもしれない、ということで終わってもいいのではないかと思う。初めてなのでということ进行全面に出して。

事務局

意見を聞く会はこども園が先行するが、区長会、PTAの役員会でも告知をし、多くの方に参加していただけるようお願いして、意見を聞く会を行いたいと思うので、よろしくお願いします。

4月の開催日の11日(水)は案ですので、3月に委員の方々に予定を伺い日程調整します。

5 閉会 午後8時40分